

さがみはら

広報

NO.1192
毎月1日・15日発行
2010 5/1
平成22年

発行/相模原市
〒252-5277
相模原市中央区中央2丁目11番15号
ホームページ
http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/
編集/総務局渉外部広聴広報課 ☎042-769-8200

市の人口・世帯

人口 712,604 (31減)
男 360,076/女 352,528

世帯 299,634 (653増)
4月1日現在 () は前月との増減



潤水都市 さがみはら

TOPICS トピックス

政令指定都市移行記念式典を開催

政令指定都市・相模原の誕生を祝う「政令指定都市移行記念式典」が4月14日、グリーンホール相模大野で開催され、約1,150人が参加しました。

式典で加山市長は「政令指定都市への移行は、ゴールではなく大いなる未来に向けたスタートであり、市民が主役となるまちづくりを進め、多くの人や企業から選ばれる都市づくりを進めていきたい」と述べました。また、県知事、県議会議長、国会議員など、来賓の方からお祝いの言葉をいただきました。

お問い合わせ 広域行政課 ☎042-769-8248



式典で式辞を述べる加山市長

LINE UP 今号の主な内容

- 2 シティセールスの取り組み
- 3 市職員を募集
- 4 特定健康診査を受け 生活を振り返ろう
- 5 銀河連邦にタイキ共和国が加盟
- 6 7 なくそう! 高齢者の消費者被害
- 9 スポーツでさわやかな汗を流そう
- 12 視聴覚ライブラリーの催し

別冊 ウェルネス通信(保健・介護予防事業案内)



江戸時代に整備された五街道の一つ甲州街道。この内、かながわのまちなみ100選に選ばれている小原宿本陣周辺のまちなみや、新緑が鮮やかに彩るやまなみが楽しめる、相模湖駅と小仏峠を結ぶコースを紹介します。

かつて多くの旅人たちが行き交い、大名行列も練り歩いた時代に思いを馳せながら、相模原の歴史と自然を楽しむ、古道を巡る小さな旅に出掛けてみませんか。



小原宿本陣

小原宿は、甲州街道にある、江戸から数えて9番目の宿場で、江戸時代には一般の旅人のほか、富士講や身延講の旅人も多く利用し、小仏峠を控えた重要な宿場町として栄えました。

本陣は、江戸時代に参勤交代の大名行列が、江戸と領国の間を往復する際、大名が宿泊した宿で、小原宿本陣は、信州の高島藩や高遠藩、飯田藩の大名などが利用しました。

また、東海道と甲州街道合わせて、神奈川県内に26軒あった本陣のうち、現存しているのはここだけで、築200年程度経過している建造物は、県の重要文化財に指定されているほか、「かながわの建築物100選」に選ばれています。



お問い合わせ 相模湖経済観光課 ☎042-684-3240

市の魅力を発信する シティセールスの取り組み

70万市民の力で次（NEXT）のステージへ 新しいシティセールスブック・ポスターを制作

政令指定都市移行に伴い、市の魅力を市内外へ広くPRするシティセールスブックとポスター「NEXT SAGAMIHARA 700000.power」を制作しました。



市街地再開発事業等によるまちの将来像から、産業、イベント情報まで、各分野で活躍する市民とともに紹介しています。

シティセールスブックの表紙とポスターのデザインは、政令指定都市となり、70万市民とともに次のステージへ向かう相模原市を表しています。

シティセールスブックは市内外で行われるイベント会場や、次の場所などで配布しています。ポスターは市内の公共施設をはじめ、市内外の鉄道駅などで掲出しています。

シティセールスブック配布場所

広聴広報課、各まちづくりセンター・出張所など

市民の皆さんからの
公募で決定した
シティセールスコピー

潤水都市 さがみはら
に込められた思い

- 相模川の豊かな流れや道志川の清流、相模湖、津久井湖、宮ヶ瀬湖など首都圏の水がめを有しています。
 - 清らかな水・豊かな自然に恵まれ、市民の心も潤いに満ちています。
 - 戦後生まれ初の政令指定都市で若く活気にあふれ、「純粹」という言葉にかけています。
- ※今後、「潤水都市 さがみはら」を合言葉に、シティセールス活動を展開していきます。

お問い合わせ 広聴広報課 ☎042-769-8200

協議会などの委員を募集

委員名	内容	任期	申込期限(必着)
地域福祉計画推進会議	第2期相模原市地域福祉計画の実施状況の把握と検証、評価など	委嘱の日～平成24年3月31日	5月19日
さがみはら人権施策推進協議会	人権施策推進指針の進行管理や人権意識の普及・啓発の推進など		

対象 市内在住の20歳以上の人（本市の他の審議会などの委員、職員、議員を除く）＝各2人（選考）

申し込み 地域福祉課各行政資料コーナー・まちづくりセンター・出張所・公民館にある応募用紙（市ホームページからダウンロード可）と、応募の動機(800字程度)を、直接か郵送、ファクス、Eメールで5月19日までに、地域福祉課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-9222 ☎042-759-4395 Eメール chiikifukushi-2@city.sagamihara.kanagawa.jp)へ

市税（国民健康保険税を除く）の 休日・夜間納税相談窓口のご利用を

平日や日中に、納税相談や納税ができない人のために、休日・夜間納税相談窓口を開設します。電話相談もできます。

	休日	夜間	会場	相談・お問い合わせ
日時	5月9日(日) 16日(日) 午前9時～午後4時	5月13日(木) 18日(火) 6月8日(火) 15日(火) 午後5時30分～7時	納税課※ (市役所第2別館2階)	☎042-769-8300
			南市税事務所 (市南区合同庁舎3階)	☎042-749-2163
			緑市税事務所 (シティ・プラザはしもと内)	
			緑市税事務所 津久井税務班 (津久井総合事務所1階)	☎042-775-8808

※午後6時以降に来庁する場合は、市役所本館裏玄関の守衛室に申し出て入館してください。

平成22年度

市税改正について

お問い合わせ
市民税課 ☎042-769-8221

22年度の税制改正に伴う市税の主な改正点は次のとおりです。

市たばこ税 税率の引き上げ

22年10月1日から、表のとおり引き上げます。たばこに係る税金には、「市たばこ税」のほか、県税である「県たばこ税」と国税である「たばこ税」及び「たばこ特別税」があります。今回の税制改正で「県たばこ税」と「たばこ税」の税率も引き上げとなり、標準的なたばこ（1箱20本入り、小売価格300円）の場合で1箱100円程度の価格上昇が見込まれます。

市たばこ税		改正前	改正後
旧3級品以外の製造たばこ	1,000本につき	3,298円	4,618円
旧3級品の製造たばこ		1,564円	2,190円

市たばこ税とは

市たばこ税は、たばこの製造者や卸売販売業者等が小売販売業者に売り渡したときにかかる税金です。
市たばこ税を納める納税義務者は、卸売販売業者等ですが、たばこの価格には市たばこ税が含まれているので、実際に市たばこ税を負担するのは、たばこの購入者です。
(市たばこ税は、たばこを販売する小売店が所在する市の税収となります。)

個人住民税 扶養控除の見直し〈平成24年度分から適用〉

扶養親族の年齢	扶養控除の額		備考
	改正後	改正前	
16歳未満	廃止	33万円 (38万円)	子ども手当の対象
16歳以上19歳未満	33万円 (38万円)	45万円 (63万円)	高校授業料無償化の対象
19歳以上23歳未満	45万円 (63万円)		変更なし
23歳以上70歳未満	33万円 (38万円)		
70歳以上	38万円 (48万円)		

※ () 内は所得税の扶養控除の額で、平成23年分から適用

内容

- 16歳未満の扶養親族の扶養控除(33万円)が廃止されます。
- 16歳以上19歳未満の特定扶養親族の扶養控除の上乗せ部分(12万円)が廃止され、扶養控除の額が33万円になります。

扶養控除とは

納税者の事情を考慮して設けられた制度の一つで、生計をともにする前年中の所得が38万円以下の親族がいる場合などに対象になります。対象になる場合、所得金額の合計額から、扶養控除の額の合計額を差し引いた額に、住民税の税率を掛け、税額を算出します。
※控除には、ほかにも種類があります。詳しくはお問い合わせください。

あなたの力を明日の相模原市に 市職員を募集

試験区分	採用予定人数	職務内容	受験資格
行政 (大学卒業程度)	80人程度	一般行政事務	昭和55年4月2日～平成元年4月1日に生まれた人
社会福祉 (大学卒業程度)	10人程度	生活支援などの社会福祉業務・心理判定の業務等	昭和55年4月2日～平成元年4月1日に生まれ、社会福祉主事の任用資格〈注〉があるか、平成23年3月までに取得見込みの人
土木 (大学卒業程度)	10人程度	土木に関する専門業務等	昭和50年4月2日～平成元年4月1日に生まれ、土木の専門課程をすでに修了しているか、平成23年3月までに修了見込みの人
建築 (大学卒業程度)	10人程度	建築に関する専門業務等	昭和50年4月2日～平成元年4月1日に生まれ、建築の専門課程をすでに修了しているか、平成23年3月までに修了見込みの人
保健師	5人程度	保健指導・相談業務等	昭和50年4月2日以降に生まれ、保健師免許があるか、平成22年度に行われる保健師国家試験により免許取得見込みの人
獣医師	若干名	狂犬病予防、環境衛生・食品衛生監視、動物愛護業務等	昭和50年4月2日以降に生まれ、獣医師免許があるか、平成22年度に行われる獣医師国家試験により免許取得見込みの人
消防 (大学卒業程度)	20人程度	消防業務	昭和59年4月2日～平成元年4月1日に生まれ、赤色・青色・黄色の色彩の識別ができる人
学校事務 (大学卒業程度)	7人程度	市立小・中学校等の学校事務等	昭和55年4月2日～平成元年4月1日に生まれた人

〈注〉社会福祉主事の任用資格を有するには、次のいずれかに該当すること

- (1) 社会福祉法により、学校教育法に基づく大学（短期大学を含む）で、厚生労働大臣の指定する科目（3科目以上）を履修し卒業すること
- (2) 社会福祉法により、厚生労働大臣の指定する養成機関が講習会の課程を修了すること
- (3) 社会福祉士か精神保健福祉士

※採用は、原則、平成23年4月1日以降です。既卒者等については、22年10月1日以降に採用される場合もあります。

※詳しくは、人事委員会事務局、各区役所総務課・まちづくりセンター・出張所・連絡所などにある受験案内をご覧ください。

申し込み 受験案内に付いている申込書と受験票・写真票（市ホームページの「相模原市職員募集」からダウンロード可）を郵送で、5月24日（消印有効）までに人事委員会事務局へ

※電子申請の場合は、5月6日～20日に申請してください。

第1次試験 6月27日（日） 麻布大学

お問い合わせ 人事委員会事務局 ☎042-769-8320

市立小・中学校の教員を募集

募集人数 小学校100人程度、中学校60人程度

受験資格 受験する校種等の教員免許状があるか、平成23年3月までに取得見込みの人（ほかに要件あり）

※詳しくは、市ホームページの「相模原市職員募集」か、教職員課、各区役所総務課などにある「平成22年度実施 神奈川県・相模原市公立学校教員採用候補者選考試験実施要項」をご覧ください。

申し込み 市ホームページの「相模原市職員募集」から、5月6日～21日に県教育委員会へ

※原則、インターネットからの申し込みですが、郵送も可。同試験実施要項を確認し、申込書と必要書類を5月6日～21日（消印有効）に県教育委員会へ

第1次試験 7月11日（日）

採用試験に向けた志願者説明会（市内）

日時 5月7日（金）午後7時～8時30分

会場 杜のホールはしもと

定員 500人（申込順）

申し込み 市ホームページの「相模原市職員募集」から、県教育委員会へ

※選考試験は県教育委員会と共同で行います。申込先はすべて県教育委員会です。

※相模原市立小・中学校で勤務を希望する人は、第2次試験合格後の「名簿登載者説明会」で勤務地の希望を聞きますので、その際に「相模原市希望」と伝えてください。希望通りになれば相模原市に配属されます。

お問い合わせ

教職員課 ☎042-769-8279

万一の事故でも安心！

市民活動サポート補償制度

ボランティア活動中の、万一の事故に備えた補償制度です。市が一括して保険に加入しているため、保険料の個人負担や、事前の登録手続き（活動に同行させる未就学児を除く）は必要ありません。

対象となる人

市内に活動の拠点を置き、無償（実費弁償程度の場合を含む）で自発的・継続的・計画的に公益性のあるボランティア活動をしている人や、事情により活動に同行させる未就学児など
※未就学児は各ボランティア団体に名簿登録のうえ、市への登録手続きが必要

対象となるボランティア活動

社会福祉、社会奉仕、社会教育、青少年育成、地域活動など（事業計画・活動記録・活動者名簿等が必要）

対象となる事故

活動中の損害賠償責任事故・傷害事故・特定疾病事故（熱中症、日射病、急性心疾患・急性脳疾患など）
※慢性疾患などは除く

事故が発生したとき

市民協働推進課へすぐに連絡してください。
※連絡が遅れると適用できなくなる場合があります。

※詳しくは、市ホームページの「市政情報」→「市政への参加・連携」→「パートナーシップ」→「市民活動サポート補償制度」にある「市民活動サポート補償制度の手引き」をご覧ください。

お問い合わせ 市民協働推進課 ☎042-769-8226

事故の区分と補償

5月1日から、対象となる事故と補償金額が一部変更になりました。

区分	補償金額
損害賠償責任事故	身体 最高 1人1億円 1事故5億円
	財物 最高 1事故1,000万円
傷害事故	死亡 500万円
	入院 日額3,000円（180日限度）
	通院 日額2,000円（90日限度）
特定疾病事故	死亡 300万円
	入院 日額3,000円（180日限度）
	通院 日額2,000円（90日限度）

相模原ごみDE71大作戦 実施中

新規転入者向け ごみと資源の 分け方・出し方講座

今まで住んでいた自治体とは、ごみや資源の出し方が異なるかもしれません。この講座で正しい出し方を確認しましょう。転入者だけでなく、ごみの出し方などがよくわからないという人もぜひ参加してください。

日にち	時間	会場	定員(先着順)
5月15日(土)	午前10時～11時30分	ウェルネスさがみはら	100人
	午後2時～3時30分	大野南公民館	90人
22日(土)	午前10時～11時30分	杜のホールはしもと 多目的室	100人

※希望者は直接会場へ

ごみ・資源集積場所用 看板を配布

自治会等を通じて各地域に配布しました。また、資源循環推進課、麻溝台・橋本台環境事業所、津久井クリーンセンターでも配布しています。



お問い合わせ 資源循環推進課 ☎042-769-8245

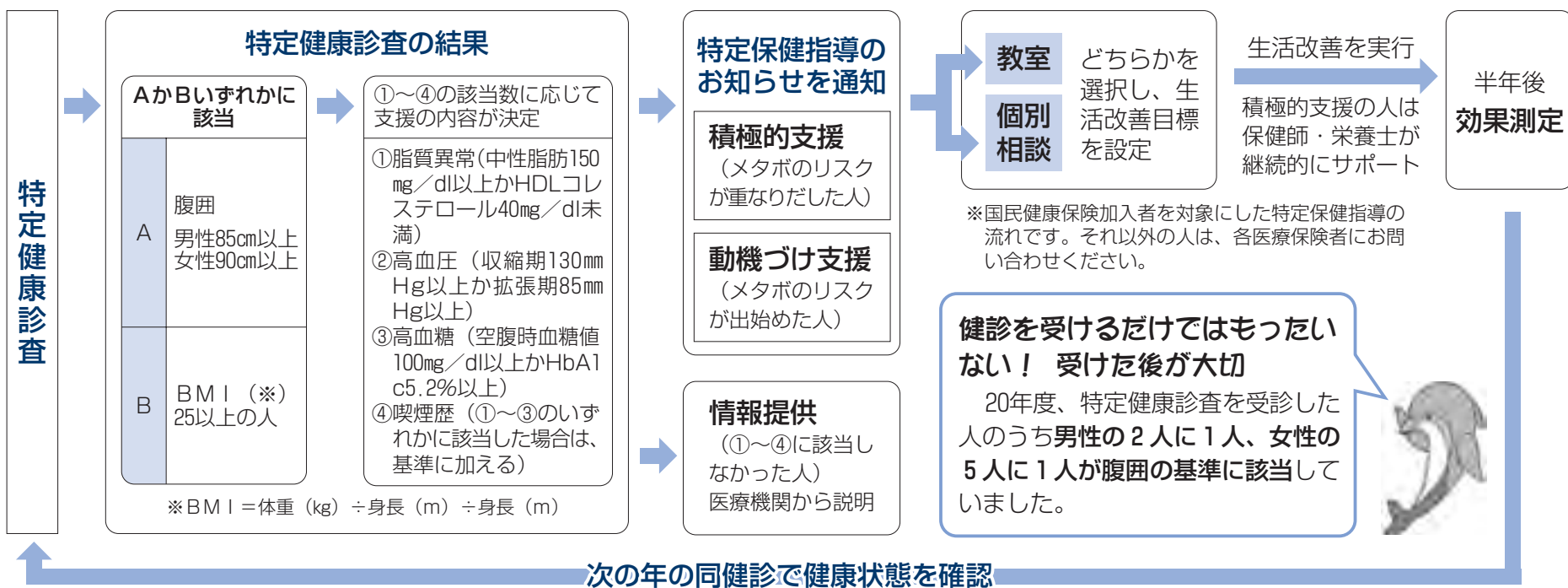
特定健康診査を受け 生活を振り返ろう

～さがみはら脱メタボリックシンドローム大作戦～

市では、平成20年度からメタボリックシンドローム（以下メタボ）の改善に重点をおいた「特定健康診査」と、その健診の結果に応じて生活習慣の見直しをサポートする「特定保健指導」を行っています。「わたしはどこも悪くないから、健診を受けなくても大丈夫」と思っていないですか？メタボは自覚症状が無く、知らないうちに動脈硬化が進行していきます。早い段階で生活習慣の見直しをすれば進行を食い止めることができます。年に1回は健診を受けて自分自身の健康状態を確認しましょう。

お問い合わせ
健康企画課
☎042-769-8322

特定保健指導の流れ



メタボを予防して自分らしい生活！

〈メタボ脱出事例 Kさん(62歳男性)の場合〉

特定保健指導がきっかけで、自分の健康や生活を再確認できたKさん。

現在も予防のための習慣を続け、毎日元気にお店を切り盛りし、農作業やボランティアでも活躍しています。

	健診時	次年度の健診
体重(kg)	70.3	62.9
腹囲(cm)	90	77

**-7kg
-13cm**

- 平成20年** 特定健康診査の結果＝積極的支援
※血圧・LDLコレステロール・HbA1cの軽度異常
- 3月** 特定保健指導「脱メタボ教室」に参加
健康目標を決め、毎日体重測定・達成度をチェック
○毎日スクワット30回・腹筋10回を仕事の合間に行う
○朝のごはんを1.5杯から1杯へ
○みそ汁を2杯から1杯へ
○焼酎を4杯から3杯にして、休肝日を週1回設ける
- 21年** 特定健康診査の結果＝情報提供
※血圧・LDLコレステロール・HbA1cすべて改善
○食事制限・運動 苦にならず実行継続中
○ダンベルや縄跳びも取り入れる



Kさんが特別な訳ではありません！

20年度に特定保健指導に参加した人の変化
体重の平均 -1.2kg 腹囲の平均 -1.8cm
多くの人に効果が見られています。

20年特定保健指導に参加した人の感想

- ◎教室の案内が届いて、しびしび参加したが、生活改善に取り組むきっかけになった。
- ◎教室で決めた目標は「こんな簡単なことで本当に減らせるの？」と半信半疑だったが2週間で効果が出てきたので、さらにやる気になった。
- ◎健診の結果のためだけでなく、これからこの健康目標を実践して、元気に好きなことを続けていこうと思う。
- ◎このまま体重が増え続けていたら、どうなっていたかと思う。参加してよかった。



メタボ予防のカギは 特定健康診査を受診しましょう

加入保険	国民健康保険	後期高齢者医療制度	社会保険など
名称	特定健康診査	後期高齢者健康診査	特定健康診査
対象	40～74歳の人	75歳以上の人か、一定の障害がある65歳以上の人	40～74歳の人
費用	1,000円 (非課税世帯は申請により免除あり、70歳以上の人は無料)	無料	費用や健診項目など詳しくは、加入している医療保険者にお問い合わせください。
受診券	受診券を持っていない人はコールセンター(☎042-770-7777)へ		

お問い合わせ
国民健康保険に関すること 国民健康保険課 ☎042-769-8235
後期高齢者医療制度に関すること 地域医療課 ☎042-769-8231

特定保健指導の対象でなくても… 近くの保健センター等でもメタボ予防！ を行っています

まずはメタボについて知りたい人(生活習慣病予防講演会)
ずばりわかるメタボリック！
医師や栄養士がメタボについてお話します。身体計測や展示から自分のメタボチェックと情報収集ができます。6月・7月・8月に開催する予定です。

自分の生活チェック、メタボ予防をすぐ実践したい人(生活習慣病予防教室)
体験！発見！すぐ実践！明日を変えるプロジェクト(全2回)
働き盛り、育児中、更年期前後の世代別に、食事や運動を振り返る教室です。ライフコーダを身に付けて生活活動量を測定します。

運動から始めたい人
健康増進事業(一部有料)
ダンベルや踏み台などを使った筋力トレーニングや有酸素運動の体験教室、無理なくできるプログラムの作成、実践のコースがあります(夜間もあり)。
※プログラム作成は、健診の結果で肥満や検査値の軽度異常があった人が対象です。

教室に参加できない人は…
各保健センターの健康相談や、電話でも相談ができます。

※各教室などの日程は、本紙や市ホームページでお知らせします。

宇宙への夢とロマンが結ぶ交流のきずな 銀河連邦にタイキ共和国(北海道大樹町)が加盟

銀河連邦とは

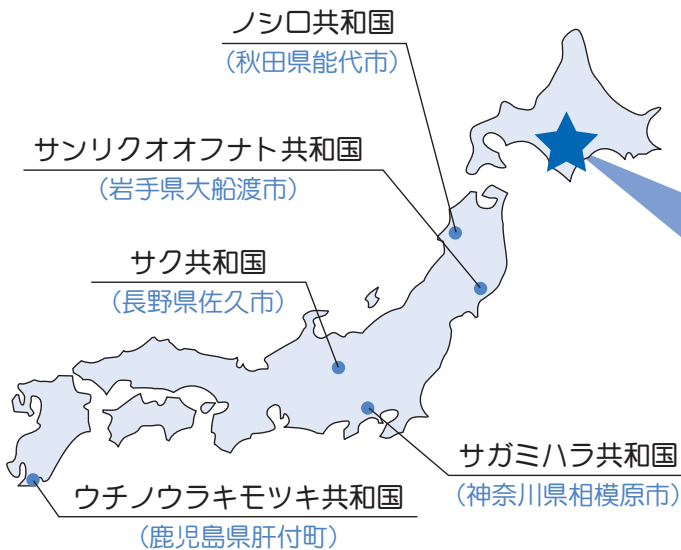
発足の趣旨など

銀河連邦は、昭和62年(1987年)11月8日に、宇宙航空研究開発機構(以下JAXA)の宇宙科学研究施設がある本市など4市1町が、大統領、副大統領などをおき、「サガミハラ」など片仮名にした自治体名に共和国をつけ、ユーモアとパロディの精神で連邦国家を組織したことが始まりです。

各共和国が手を取り合い、さまざまな交流事業などを通じて、相互の理解と親善を深めることで、宇宙平和の一翼を担い、人々の笑顔あふれるユートピアの創造をめざしています。

交流事業

子どもたちの留学交流事業をはじめ、スポーツ交流や経済交流、銀河連邦サミット・フォーラムの開催などを通じて友好を深め、相互の発展と宇宙への夢とロマンを育むことを目的としています。



新加盟したタイキ共和国

4月から、銀河連邦に、北海道大樹町「タイキ共和国」が加盟しました。

今回の加盟は、サンリクオオフナト共和国(岩手県大船渡市)にあったJAXAの三陸大気球観測所が大樹町に移転したことが、きっかけになりました。

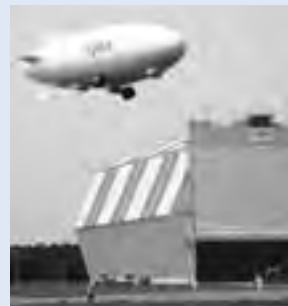
データ

位置 北海道の東部、十勝支庁の南部

人口 6,081人

面積 816.38km²

研究施設 JAXA連携協力拠点大樹航空宇宙実験場
1,000mの滑走路がある大樹町多目的航空公園では、最先端の航空宇宙関連の研究開発実験が多数行われており、未来の『宇宙の玄関』をめざしています。



特産品

- 盛んな酪農や水揚げされる海産物を活用した製品
- 牛乳やチーズなどの乳製品
- 新巻鮭、イクラ、飯鮓
- シシャモの天日干しなど



今後の交流など

特産品の販売会や、子どもの留学交流などが、他の共和国との間で進められる予定です。

各共和国の特徴など

★ ノシロ共和国 ★

(秋田県能代市)

海岸沿いに連なる700万本の黒松林「風の松原」、世界自然遺産の白神山地など豊かな自然があります。ミョウガ、ネギ、梨などが特産品です。



伝統工芸品づくり

★ サンリクオオフナト共和国 ★

(岩手県大船渡市)

リアス式海岸の美しく雄大な大自然に恵まれたまちです。三陸の海を代表するサンマやホタテ、カキ、ワカメなどが特産品です。



サンマの水揚げ

★ サク共和国 ★

(長野県佐久市)

清流千曲川が流れ、高級米の五郎兵衛米を生み出す豊穡な田園地帯があります。木材製品、リンゴ、プルーン、桃などが特産品です。



リンゴ狩り

★ ウチノウラキモツキ共和国 ★

(鹿児島県肝付町)

温暖多雨な気候で、亜熱帯の植物なども見られます。特産品は、塩干物、さつまあげ、ポンカン、タンカン、黒牛、黒豚などがあります。



タンカン

お問い合わせ 渉外課 ☎042-769-8207

銀河連邦(サク共和国)交流事業

りんご樹(サンふじ)オーナー募集

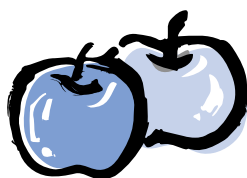
収穫時期 11月上旬~中旬

※収穫に行けない人には、宅配便で届けます。

価格・収穫の目安 1本2万円
(150玉は最低保証)

受入可能本数 500本程度(申込順)

申し込み 電話か、ファクスに住所、氏名、電話番号、希望する本数を書いて、佐久市臼田支所経済建設課(☎0267-82-3113 FAX0267-82-3116)へ



発見しよう! まちの中の小さな自然 自然観察会

自然観察指導員と環境情報センターのまわりの自然を観察します。

日にち 5月19日(水)〈荒天中止〉

時間 午前9時30分~11時30分

会場 環境情報センター周辺

持ち物 ルーペ等観察に必要な道具(貸出有)

※希望者は直接環境情報センターへ

お問い合わせ
環境情報センター ☎042-769-9248

自然散策会と体験教室

自然観察ウォッチング

自然に親しみながら、散策やマイ箸づくりの体験をします。

日にち 5月29日(土)

時間 午前9時30分~午後2時30分

会場 藤野駅周辺

対象 市内在住か在勤・在学の人

定員 20人(申込順)

申し込み 5月6日から
電話で相模原の環境をよくする会事務局(環境政策課内 ☎042-769-8240)へ



市の手続き、イベントや施設のお問い合わせに…



ちょっとおしえてコール相模原

☎042-770-7777
FAX042-770-7766

午前8時~午後9時 年中無休
※おかけ間違いにご注意ください。

5月は消費者月間

守ろうよ、みんなを ～なくそう！ 高齢者の消費者被害～

現在、高齢者から訪問販売等に関する相談や、被害の情報が全国の消費生活センターに数多く寄せられています。自宅に多い高齢者は、訪問販売や電話勧誘販売などを受ける機会が多く、被害にあうケースも増えています。市では、5月の消費者月間を機に、高齢者をはじめ市民の皆さんが被害にあわないために、手口や対処の方法、相談窓口などを紹介します。

近年、消費者を取り巻く社会経済環境は、大きく変化し、消費者と事業者のトラブルの内容も多様化・巧妙化しています。市では、消費者(市民)が将来にわたり安全で安心できる消費生活を確保するため、本年4月から消費生活条例をスタートし、悪質な事業者への調査・指導等に取り組んでいます。この条例では、消費生活審議会を設置し、消費生活に関する重要事項について調査審議するほか、施策を総合的、計画的に推進するため「消費生活基本計画」を策定します。

消費生活条例がスタート

条例の主な内容

- 商品やサービスによって生命や身体、財産が侵されない
- 適正な表示等により自主的、合理的な選択の機会が確保される
- 不適正な取引行為により被害を受けない
- 消費者被害から救済される
- 必要な情報が速やかに提供される
- 消費者教育を受ける
- 多重債務問題から救済される
- 消費者の意見が市の施策に反映される

募集

市消費生活審議会の委員

任期 委嘱の日～2年間(会議は年4回程度)
対象 市内在住の20歳以上の人(本市の他の審議会などの委員、職員、議員を除く)＝3人(選考)

市消費生活基本計画検討委員

任期 6月～平成23年3月(会議は年4回程度)
対象 市内在住の20歳以上の人(本市の他の審議会などの委員、職員、議員を除く)＝2人(選考)
申し込み 生活安全課、各消費生活センター・行政資料コーナー・まちづくりセンター・公民館(青根・藤野中央・沢井公民館を除く)にある応募用紙(市ホームページからダウンロード可)を直接か郵送、ファクス、Eメールで5月20日(必着)までに生活安全課へ

訪問販売お断りシールを配布

配布場所 生活安全課、各消費生活センター・まちづくりセンター・公民館

※自治会、団体等が必要な場合は、生活安全課へ



消費者月間事業

もっと知りたい! もっと食べたい! -さがみはらの地産地消を考える-

津久井在来大豆の普及活動などの講演と発表をします。
日時 5月15日(土)午後1時30分～3時30分
会場 ソレイユさがみ
発表者 県立相原高校の皆さん、市内の生産者
定員 100人(申込順) 申し込み 電話で生活安全課へ

次々販売

同じ商品や異なる複数の商品、複数の業者が次々に契約させる。

注意が必要な8つの手口

被害にあわないために販売手口と対処方法を知ろう!

SF(催眠)商法

閉め切った会場内で、日用品などをただ同然で配って雰囲気盛り上げた後、最終的に高額な商品を契約させる。

点検商法

「点検に来た」と言って訪問し、「水質に問題がある」「布団にダニがいる」など事実と異なることを言って商品やサービスを販売する。

セールスなどにあつたときは、どうしたらいいの

○いらなときは、はっきり断る
○買う前に家族や友人に相談する
○契約書は、内容をよく確かめる

○押印、サインは慎重に! 口約束にも注意する
○お金はすぐに支払わない
○うまい話に安易にのらない

利殖商法

「値上がり確実」「必ずもうかる」など、利殖になることを強調して投資や出資を勧誘する。中には詐欺まがいのものもある。

「うがチャンス!」「もうかりますよ!」

当選商法

「当選した」「景品が当たった」などと特別な優位性を強調して消費者に近づき、商品やサービスを販売する。

困ったときは、まず消費生活センターへ

無料商法

無料サービス・招待・体験など「無料」であることを強調して勧誘し、最終的に商品やサービスを購入させる。

「無料」

送りつけ商法

注文していないのに一方的に商品を送り付け、代金を請求する商法。

相談日時

月～金曜日 午前9時～正午、午後1時～4時

相談窓口

北消費生活センター ☎042-775-1770
相模原消費生活センター ☎042-776-2511
南消費生活センター ☎042-749-2175
※北消費生活センターは、土・日曜日、祝日も相談できます。

講師派遣制度のお知らせ

消費者被害の未然防止や、自立した消費者への学習支援のため消費生活相談員を講師として派遣します。
申し込み 電話で北消費生活センター(☎042-775-1779)へ

かたり商法

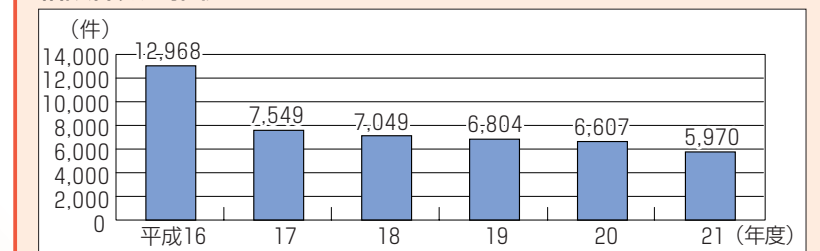
販売業者が「有名企業や公的機関の職員・関係者」であるかのように思わせて商品やサービスを契約させる。

消費生活相談員にお話を聞きました

●高齢者からの相談が増加

消費生活センターでは、消費生活相談員が電話や面接により消費生活に関する相談を受けています。相談件数は、減少傾向にあります。内容は複雑・深刻化し、高齢者からの相談が増加する傾向にあります。

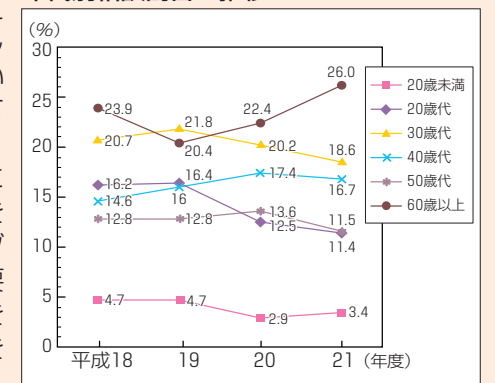
相談件数の推移



●よく考えて契約を

相談内容は、よく考えないで事業者と契約をしたので、契約をやめたいというものが多くなっています。センターでは、契約の内容や勧誘方法に問題がなかったかなどを聞きながら、契約トラブルに関する助言や、必要に応じて事業者と連絡をして解決へのお手伝いをしています。

年代別相談割合の推移



●お気軽に相談を

被害にあわないためには、無料を強調するものなど、うまい話には用心し、自分で契約の内容を確認する意識を持つことが大切です。セールスを受けたときや、契約に納得できないときは、早く家族や友人などに相談するか、だれもいなければセンターへ相談してください。時間が経過していても対応できる場合があります。センターの相談は無料で、名前を言わなくても大丈夫ですので、気軽に相談してください。

相談内容と件数(21年度)

相談内容	件数
アダルトサイト、出会い系サイトなど	766
多重債務など	639
賃貸アパート等の敷金返還や原状回復など	322
リフォーム、建物の請負工事など	180
架空請求等に関する事	124

振り込め詐欺が頻発

昨年から急増した振り込め詐欺が、依然として市内で頻発しています。

「電話番号が変わった」、「お金を振り込んで欲しい」「通帳とキャッシュカードを確認したい」

このような電話があったときは、振り込め詐欺の恐れがありますので、最寄りの警察署に連絡してください。

- 相模原警察署 ☎042-754-0110
- 相模原南警察署 ☎042-749-0110
- 相模原北警察署 ☎042-700-0110
- 津久井警察署 ☎042-780-0110

お問い合わせ 生活安全課
〒252-5277 中央区中央2-11-15
☎042-769-8229 ㊚042-757-2941
Eメール seikatsuanzen@city.sagamihara.kanagawa.jp

市民文化祭実行委員を募集

市民文化祭の運営などを行います。
任期 6月～平成23年3月
対象 市内在住か在勤・在学の18歳以上の人（高校生を除く）＝5人程度（選考）
申し込み 文化振興課、相模原市民ギャラリー、各公民館、市民文化財団にある申込書を5月6日～31日に同実行委員会事務局（文化振興課内 ☎042-769-8202）へ

さがみはら環境まつり 学生ボランティア募集

「今日を変える 明日が変わる」をテーマに、環境に関する展示や発表を行う同まつりで、会場設営や案内などの運営補助を行います。
〈前期準備〉 6月26日（土）午前9時～午後5時30分
〈当日〉 27日（日）午前8時30分～午後6時
会場 環境情報センター、市体育館（市役所前）
対象 市内在住か在学の高校生・大学生
申し込み 電話で5月6日～31日に同まつり実行委員会事務局（環境政策課内 ☎042-769-8240）へ

「働きながら資格をとる」 介護雇用プログラム

市内の介護サービス事業所で働きながら、ホームヘルパー2級の資格を無料で取得できます。
対象 現在、失業中でハローワークに求職登録をしているか、登録を予定している人で、市内の介護サービス事業所への就職を希望している人＝20人（選考）
申し込み 往復はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、ハローワークに求職登録をしている人は求職番号を書いて、5月10日（消印有効）までに介護保険課（〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-8321）へ
 ※説明会などを5月28日（金）に行います。詳しくは、復信用はがきでお知らせします。



県障害者スポーツ大会

種目	日にち	会場	申込期限
① フライングディスク	7月4日（日）	県立体育センター（藤沢市）	5月26日
② 水泳	7月11日（日）	さがみはらグリーンプール	6月2日

対象 平成22年4月1日現在、13歳以上の障害者（①はぼうこうか直腸機能障害以外の内部障害を、②は内部障害を除く）
申し込み 直接か電話、ファクス、Eメールで各申込期限までに障害福祉課（☎042-769-8355 ☎042-759-4395 Eメール shougai-fu kushi@city.sagamihara.kanagawa.jp）へ

市民大学・公開講演会

日時 5月29日（土）午後2時～3時30分
会場 市民会館
テーマ 21世紀における日本の課題
講師 諸星 裕さん（桜美林大学大学院教授）
対象 15歳以上の人＝1,270人（先着順）
 ※希望者は直接会場へ
 ※未就学児（2歳以上）の保育あり〈定員10人（申込順）、5月20日までに要予約〉



諸星 裕さん

市民大学の受講には事前登録を

市民大学は市内・近隣の大学と専門学校の協力で毎年実施しています。受講申し込みには、事前の登録が必要です。
申し込み 総合学習センター、各まちづくりセンター・出張所・公民館・図書館などにある申込書を、さがまちコンソーシアム事務局へ
 ※さがまちコンソーシアムホームページ（<http://sagamachi.jp/>）からも登録できます。
 ※登録済みの人は不要です（最終受講申込後3年間有効）。
 ※前期（7月～9月開始の講座）分の講座内容など詳しくは、本紙6月1日号でお知らせします。

お問い合わせ 総合学習センター ☎042-756-3443

市民公開講座 教育を学ぶ

やる気スイッチON!

公立小・中学校教職員を対象にした、子どものやる気を引き出す手立てについて学ぶ研修を、市民の皆さんに公開します。
日時 5月19日（水）午後3時～5時
会場 総合学習センター
対象 市内在住か在勤・在学の高校生以上の人＝30人（申込順）
申し込み 電話で5月17日までに同センター（☎042-756-3443）へ

長崎で平和の取材「親子記者」募集

平和祈念式典への参加や被爆遺構などの取材をします。
日にち 8月8日（日）～11日（水）〈3泊4日〉
対象 全国の非核宣言自治体に在住の小学生とその保護者＝9組18人（抽選）
 ※往復の交通費と宿泊代を支給
申し込み 往復はがきに住所、氏名（ふりがな）、学校名・学年、性別、電話番号、保護者名（ふりがな）と平和を願うメッセージを書いて、押印のうえ、5月10日（消印有効）までに日本非核宣言自治体協議会（長崎市平和推進課内 〒852-8117 長崎市平野町7-8 ☎095-844-9923）へ
 ※同協議会ホームページ（<http://www.nucfreejapan.com/>）からも申し込みめます。



1 障害者スポーツ講座

種目	日にち	時間	定員 (①②③⑤は申込順、④は抽選)	申込期限
①ソフトバレーボール〈全4回〉	5月12日、7月14日、9月8日、10月13日の水曜日	午前10時～正午	30人	5月12日
②フライングディスク〈全3回〉	5月21日、6月4日、11日の金曜日	午後6時30分～8時30分	20人	5月20日
③卓球〈全3回〉	5月15日～5月29日の毎週土曜日	午後6時30分～8時30分	20人	
④水泳〈全4回〉	6月5日～6月26日の毎週土曜日	午前11時30分～午後1時30分	20人	5月15日
⑤水泳〈全4回〉	6月9日～6月30日の毎週水曜日	午後6時30分～8時30分	30人	

会場 ①②③けやき体育館、④⑤さがみはらグリーンプール
対象 市内在住か在勤・在学の①精神障害者、②③⑤身体障害児・者、④知的障害児・者、ボランティア＝各多数

申し込み 直接か電話、ファクスに住所、氏名、電話番号、講座名を書いて、①各申込期限まで、②5月17日まで、③5月15日までに、けやき体育館（☎042-753-9030 ☎042-769-1200）へ

2 障害者ふれあい文化講座

～お菓子作り（洋菓子）～

日時 5月20日（木）午後6時30分～8時30分
会場 けやき体育館
対象 市内在住か在勤・在学の知的障害児・者＝15人（申込順）、ボランティア多数



3 障害児・者バスレクリエーション

～さくらんぼ狩り（山梨県）～

日時 6月13日（日）午前8時～午後5時
対象 市内在住か在勤・在学の障害児・者と その付き添いの人＝20組40人（抽選）
費用 1組6,120円



みんなのスポ・レク情報

スポーツでさわやかな汗を流そう

●市民健康文化センター

お問い合わせ ☎042-747-3776

お得な 親子プール スタンプカード

期間中、プールを4回利用すると、1回分のプール無料券をプレゼントします。
日にち 6月30日(水)まで
対象 中学生以下の子どもとその保護者
※希望者は直接会場へ

健康運動相談

保健師が健康相談を行い、スポーツトレーナーが健康運動プログラムをサポートします。
日にち 5月9日、6月13日、7月11日、8月8日、9月12日の日曜日
時間 午前10時～正午
対象 18歳以上の人
※希望者は直接会場へ

初心者水泳教室〈全4回〉

楽しみながら25m完泳をめざします。
日にち 5月14日～6月4日の毎週金曜日
時間 午前11時～正午
対象 18歳以上の人=30人(申込順)
費用 1,500円
申し込み 直接か電話で同センターへ



水泳リラクゼーション効果教室 〈全3回〉

水に身を任せ、音楽を聞きながら、柔軟運動などを行います。
日にち 5月15日～29日の毎週土曜日
時間 午前10時～11時
対象 18歳以上の人=30人(申込順)
費用 1,000円
申し込み 直接か電話で同センターへ

●銀河アリーナ

お問い合わせ ☎042-776-5311

親子リトミック教室 〈全4回〉

親子で音楽に合わせて体を動かします。
日にち 5月21日～6月11日の毎週金曜日
時間 午後4時～5時
対象 3歳以上の未就学児とその保護者=15組(申込順)
費用 4,500円
申し込み 直接か電話で、5月15日までに同アリーナへ

ヨガ教室〈全10回〉

リラクゼーション効果で、心と体にやさしさを与えます。
日にち 5月21日～7月23日の毎週金曜日
時間 午後7時～8時
対象 18歳以上の人=20人(抽選)
費用 5,000円
申し込み 往復はがきに、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、「ヨガ教室」と書いて、5月10日(必着)までに同アリーナ(〒252-0229 中央区弥栄3-1-6)へ



子ども会交歓 スポーツレクリエーション フェスティバル

風船ダーツやフリスビー、ジャンボ迷路など、楽しい催しが盛りだくさん!
日にち 5月15日(土)
〈雨天の場合は16日(日)〉
時間 午前9時～午後3時
会場 淵野辺公園
対象 市内在住か在学の小学生
※希望者は直接会場へ



お問い合わせ
青少年学習センター ☎042-751-0091

さがみはらグリーンプール 肩こり・腰痛解消教室

体を動かしながら肩こりや腰痛解消をめざします。
日時 5月17日(月) 午前11時～正午
対象 高校生以上の人=20人(申込順)
費用 200円
(65歳以上の人、障害者は無料)
申し込み 直接か電話で、5月16日までに同プール(☎042-758-3151)へ

北総合体育館 3B親子体操教室〈全6回〉

ボールなどを使い、音楽に合わせて体を動かします。
日にち 6月10日～7月15日の毎週木曜日
時間 午前9時30分～11時
対象 2～4歳の子どものとその保護者=30組(抽選)
費用 1組1回200円
申し込み 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、5月15日(必着)までに同館(〒252-0134 緑区下九沢2368-1 ☎042-763-7711)へ

みんなで歩こう! 「相模国分寺跡と早川城址」〈15km〉

日にち 5月11日(火) 〈小雨決行〉
集合 午前9時20分までに海老名中央公園(小田急・相鉄・JR相模線海老名駅徒歩3分)
費用 500円
※希望者は昼食、飲料水を持って、直接集合場所へ
お問い合わせ
市ウオーキング協会 ☎090-4134-5808



市体育協会からのお知らせ

市民選手権大会

種目	日時	会場	申込期限
①バウンドテニス	5月23日(日) 午前9時	北総合体育館	5月14日
②ハンドボール	5月29日(土)～6月20日(日) 午前9時	北総合体育館	5月15日
③サッカー(一般男子)	6月6日(日)～8月22日(日) 午前9時	相模原麻溝公園競技場ほか	5月16日
④陸上競技(小学校5・6年生)	6月13日(日) 午前9時	相模原麻溝公園競技場	5月28日
⑤剣道(小学生)	7月4日(日) 午前9時30分	総合体育館	
⑥バレーボール(家庭婦人9人制)	7月10日・17日の土曜日午前9時	総合体育館	5月30日

対象 市内在住か在勤・在学の人
申し込み ①は電話で、②～⑥は市体育協会にある申込用紙を各申込期限までに同協会へ
※種別など詳しくはお問い合わせください。

三菱重工相模原ダイナボアーズ ラグビーフェスタ2010

日時 5月9日(日) 正午～午後3時
会場 三菱重工相模原グラウンド(田名)
※希望者は直接会場へ

初心者ゲートボール教室

日時 5月11日・18日の火曜日午前9時～正午
会場 相模原麻溝公園スポーツ広場
定員 各30人(先着順) ※希望者は直接会場へ

フォーク・レクダンス特別講習会

日時 5月15日(土) 午後1時30分～3時
会場 市体育館(市役所前) 費用 500円
※希望者は直接会場へ

市水泳協会創立50周年記念大会 グリーンプールカップ水泳選手権大会

日時 5月15日(土)・16日(日) 午前9時
会場 さがみはらグリーンプール
費用 1種目=1,000円、リレー=2,000円
※申込方法など詳しくは、市水泳協会ホームページをご覧ください。

さがみはらグリーンプール創立記念記録会

日時 5月23日(日) 午前9時
会場 さがみはらグリーンプール
費用 1種目=700円、リレー=1,400円
※申込方法など詳しくは、市水泳協会ホームページをご覧ください。

居合道・杖道体験講習会

日時 5月23日(日) 午前9時～正午
会場 市体育館(市役所前)
対象 高校生以上の人 ※希望者は直接会場へ

さがみはらレクリエーションフェスティバル

日時 5月30日(日) 午前9時30分～午後2時30分
会場 市体育館(市役所前) ※希望者は直接会場へ

新緑日帰りハイキング「奥武蔵 日和田山～物見山」

日にち 6月13日(日)
集合 午前7時までに相模原駅北口
対象 市内在住か在勤・在学の人=45人(抽選)
費用 3,000円
申し込み 往復はがきに全員の住所・氏名(代表者に○)・年齢・性別・電話番号を書いて、5月15日(必着)までに市体育協会へ

市体育協会 ☎042-751-5552
〒252-0236 中央区富士見6-6-23 けやき会館内
HP <http://www.jade.dti.ne.jp/~taikyo/>

情報 あら・かると 市役所 ☎042-754-1111(代)

お知らせ

発達障害者支援体制整備検討委員会

5月18日(火) 午後1時30分 市役所第2別館第3委員会室 10人(抽選) ※傍聴希望者は直接会場へ 障害福祉課

福祉有償運送運営協議会

5月14日(金) 午後2時 ウェルネスさがみはら ※傍聴希望者は直接会場へ 障害福祉課

はかりの定期検査

取り引きや証明に使用するはかりは定期的な検査が必要です。5月下旬から県計量協会が店舗などに伺います。 費はかりの種類によって1台500円~5万1,200円 ※新たにはかりを使うようになった人、使わなくなった人、変更した人は生活安全課(☎042-769-8229)へ ※対象地区など詳しくは、市ホームページの暮らしの情報→暮らしの安全→消費生活→さがみはらの計量をご覧ください。 同課

施設のお休み

市民健康文化センター 5月10日(月) 同所(☎042-747-3776) さがみはら北の丘センター 5月11日(火)、18日(火)~28日(金) 同所(☎042-773-5570) 銀河アリーナ 5月17日(月) ※アイススケート場の利用は5月6日(木)まで。5月7日(金)~16日(日)、5月18日(火)~6月9日(水)はトレーニング室、会議室のみ利用できます。 同所(☎042-776-5311)

協働事業提案制度公開事業報告会 「協働事業から見たもの」

5月16日(日) 午前9時30分~11時30分 けやき会館 ※希望者は直接会場へ 市民協働推進課

木造住宅の耐震巡回相談

5月12日(水) 午後1時~4時 田名公民館 ※希望者は直接会場へ。建物の図面があれば持参してください。 建築指導課

相模川ビレッジ若あゆふじの体験の森やませみ 8月分の利用申し込み

18歳以下で構成され、20歳以上の引率者がいるおおむね20人以上の青少年団体

Table with columns for reservation dates (8月4日~31日) and application periods (5月10日~21日) for the forest experience program.

※○印は、2泊3日、1泊2日のどちらも利用可 申込期間に直接、各所へ ※利用者登録カードを持っている人は、市ホームページやSネットからも申し込みできます。 ①相模川ビレッジ若あゆ(☎042-760-5445)、②ふじの体験の森やませみ(☎042-686-6025)

5月は赤十字運動月間です

赤十字思想の普及を図り、赤十字社員への加入促進運動を実施しています。暖かいご支援とご協力をお願いします。 赤相模原市地区本部(地域福祉課内)

カラスに注意を

7月までは繁殖期の親鳥がヒナや卵を守るため、人を攻撃することがあります。 攻撃から身を守るには 鳴きながら旋回するなどの威嚇行動を始めたら、近くに巣がある可能性があるため、すぐにその場を立ち去りましょう。 巣を撤去するには 卵やヒナを捕獲するときは所定の手続きが必要です(巣だけの撤去は手続き不要)。県ペストコントロール協会(☎0120-064-643)で、専門業者を紹介します。 カラスの増加を防ぐために 生ごみを減らしたり、防護ネットを設置するなど、ごみの出し方を工夫しましょう。 水みどり環境課

光化学スモッグによる健康被害を防ぐために

これからの時期、気温が高く、風が弱い日には光化学スモッグが発生しやすくなります。 市では光化学スモッグ注意報の情報をひばり放送やメールマガジン、県テレホンサービス(☎0463-24-3322)でお知らせします。 発生時は屋外での激しい運動は控え、帰宅後は目を洗い、うがいをしましょう。 環境保全課

日商簿記検定試験

6月13日(日) 県立相原高校、桜美林大学プラネット淵野辺キャンパス 費1級7,500円、2級4,500円、3級2,500円 申直接(5月10日~14日)インターネット(5月13日まで)で、相模原商工会議所(☎042-753-8134) http://www.ssp21.or.jp/kentei/kentei.htmへ

リサイクルスクエア 5月の催し

リサイクル家具の展示・提供 橋本台・新磯野リサイクルスクエア 市内在住の中学生以上の人(1人1点限り)

直接、5月20日までに各会場へ ※抽選発表は5月21日(金)午後1時

おもちゃの病院 5月2日(日) 午前10時~正午 ※受け付けは11時30分まで

橋本台リサイクルスクエア 費無料(1人2点まで。部品代は有料) ※希望者は直接会場へ

リサイクル家具のお楽しみ抽選会 いすなど小さめの家具約20点

5月16日(日) 午前10時~11時 ※抽選発表は11時10分から 橋本台リサイクルスクエア 市内在住の中学生以上の人(1人1点限り) ※希望者は直接会場へ 資源循環推進課

宿泊利用①相模川清流の里 ②たてしな自然の村

5月~7月の空き状況 平日に空きあり

随時受け付け 8月分の抽選申し込み Sネットか商業観光課、各まちづくりセンター・出張所・公民館にある申込書を5月10日までに各施設へ。抽選後の空き室の申し込みは5月21日から電話で(☎0120-988-547)☎0267-55-6776へ

珠算能力検定試験

6月27日(日) 産業会館 費1級2,040円、2級1,530円、3級1,330円 申直接、5月10日~14日に相模原商工会議所(☎042-753-8134)へ

募集

①児童育成指導員 ②児童育成補助員③児童館補助員 児童の遊びや生活面を指導

読者のひろば

費用の記載がない場合は無料です。 ▼相模原市写真連盟展 5月6日(木)~11日(火) 午前10時~午後6時(6日は午後1時から、11日は午後4時まで)、相模原市民ギャラリー 園篠崎(☎042-761-0214) ▼相模野女声合唱団公開レッスン 5月12日(水) 午前10時~正午、大野南公民館 園谷口(☎042-743-5037) ▼親子でリトミック無料体験 5月13日(木) 午前10時(対象は2歳)・11時(3歳)、14日(金) 午後3時30分(4歳)、桂北公民館 園塚本(☎042-685-1520) ▼青陵ウインドオーケストラ定期演奏会 5月22日(土) 午後6時30分~8時30分、グリーンホール相模大野、入場料500円(小学生以下は無料) 園同実行委員会(☎080-3251-9260)

▼セミナー「二世帯住宅成功の秘訣」 5月22日(土) 午後1時30分~4時30分、橋本公民館 園ハウストコム(☎042-772-0137) ▼さつき盆栽花季展 5月28日(金)~30日(日) 午前9時~午後6時(30日は午後5時まで)、あじさい会館 園岩佐(☎042-761-0720) ▼混声合唱団フロア演奏会 5月29日(土) 午後2時30分~4時、杜のホールはしもと 園笠(☎042-758-0215) 仲問 会費などは個別にお問い合わせください。 ▼詩吟 毎月第1・第2・第3日曜日午後2時、相模台公民館。見学可 園深堀(☎046-254-5222) ▼水彩 毎月第2日曜日午前9時30分、大野中公民館。対象は小・中学生と20歳以上の人 園金子(☎042-744-8780) ▼スポーツ吹き矢 月3回日曜日午後1時30分、神奈川総合産業高校 園丸岡(☎042-744-4211)

▼英会話 毎月第2・第4木曜日午前10時、相模台公民館 園中安(☎042-742-6855) ▼ソフトバレーボール 毎週金曜日午後1時30分、北総合体育館。見学可 園同事務所(☎042-762-8047) ▼歌と体操 毎月第2金曜日午前10時、城山保健福祉センター。対象は60歳以上の人 園佐藤(☎042-762-7521) ▼骨盤体操 毎週火曜日午前10時30分、総合体育館ほか。初心者・高齢者歓迎 園坂本(☎090-2320-8569)

応募は発行日の3週間前まで 掲載を希望する場合は住所、氏名(ふりがな)、電話番号、掲載希望号、「読者のひろば」と書いて、原稿を郵送かファクスで広聴広報課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-753-7831)へ。市ホームページの電子申請からも申し込みます。 催しは過去6か月以内、仲間は過去1年以内に掲載された団体は応募できません。掲載は抽選(仲間は希望号と次号の2回)。不掲載の連絡、原稿の返却はしません。

凡例

日=日時 日=日にち 時=時間 会=会場 講=講師 対=対象 費=費用(記載のない場合は無料) 定=定員(指定のないものは選考)
日=申し込み(期限で指定のないものは、必着) 問=お問い合わせ 電=電話 ファ=ファクス E=Eメール HP=ホームページ

※募集施設など詳しくはお問い合わせください。
勤務 ①週4日程度②日数は応相談③週1・2日
賃金 ①日額5時間勤務=4,550円、6時間勤務=5,460円②③時給830円
定各若干名
申こども施設課、各区役所総務課・児童クラブ・公民館にある申込書を5月31日までにこども施設課(☎042-769-9227)へ

参議院議員通常選挙事務の非常勤職員

Table with 2 columns: 内容, 定員. Rows include 物品整理作業 (20人程度), 不在者投票処理 (各10人程度), 期日前投票受付補助 (各10人程度).

期間 6月上旬～7月下旬
勤務場所 市役所、各区役所ほか
※勤務時間など詳しくは、お問い合わせください。
対市内在住の18歳以上の人(高校生を除く)
申履歴書(写真貼付)を持って、直接、5月13日(木)午前10時～11時30分に、市役所会議室棟第3会議室へ
※受付時に簡単な面接あり
問市選挙管理委員会事務局(☎042-769-8290)

平成22年国勢調査の調査員

国勢調査は5年ごとに全国で一斉に行われ、各種行政施策の基礎資料として活用されています。
業務内容 事務説明会(2時間程度)に出席し、受け持ち調査区(1調査区50世帯程度)すべての世帯を訪問して調査票を配布・回収し、世帯一覧や世帯地図などを作成します。
調査期間 9月下旬～10月下旬
※説明会を8月下旬～9月中旬に開催
対原則、20歳以上の人=1,000人程度
報酬 1調査区あたり約4万円
申電話で5月6日～31日に情報政策課(☎042-769-8330)へ

高校生海外派遣の参加者

①カンボジア負の遺産も丸ごと体

験&高床式ホームステイ②オーストラリア生活文化体験&ホームステイ
日8月上旬の①11日間程度②12日間程度
対市内在住の15～18歳の高校生で、国際交流や福祉などのボランティア活動をしている人=各1人
費①15万円程度②18万円程度
申青少年学習センター、こども青少年課、各公民館にある申込書と住民票、作文(800字程度)を、5月14日までに同センター(☎042-751-0091)へ

イベント

県立相模原公園の催し

- 自然観察会
初夏に咲く花を観察
日5月22日(土)
時午後1時～3時
定40人(申込順)
費300円(小学生以下無料)
申電話で同公園(☎042-778-1653)へ
サカタのタネグリーンハウスの催し
①エビネ展
九州・四国から取り寄せた本場のエビネを展示。即売会あり
日5月5日(祝)まで
時午前9時30分～午後4時
②ハーブ展
ハーブの効用や利用法の展示
日5月8日(土)～23日(日)
時午前9時30分～午後4時
③ハーブバター・モイストポップづくり
日5月12日(水)・15日(土)・19日(水)・22日(土)
時午前10時～午後1時30分
定各20人(申込順)
④「多摩自然写真の会」写真展
日5月11日(火)～23日(日)
時午前9時30分～午後4時
⑤多肉植物講習会
春から夏のサボテン多肉植物栽培方法。展示販売会あり
日5月15日(土)・16日(日)
時午前10時～午後3時30分
定各100人(申込順)
申③⑤電話で同ハウス(☎042-778-6816)へ

市民朝市「母の日イベント」

市民朝市で買い物をした先着350人に花鉢をプレゼントします(当日、午前6時30分から整理券を配布)。
日5月9日(日)
時午前7時～8時
会市農協本店前向かい駐車場
問市民朝市運営協議会(農政課内)

端午の節句は「菖蒲湯」にはいろう!

日5月5日(祝)
時午前10時30分～午後4時
会①新磯ふれあいセンター
②市民健康文化センター
③さがみはら北の丘センター
費200円(65歳以上・中学生以下100円、障害者手帳を持っている人は無料)
問各センター(①☎046-255-1311②☎042-747-3776③☎042-773-5570)
※希望者は直接会場へ

ソレイユさがみの催し

- ①女性のための心とからだの健康相談
日5月22日(土)
時午後1時30分・2時30分
定各1人(申込順)
②女性のための個別キャリアカウンセリング
日5月28日(金)
時午前9時・10時30分、午後1時・2時30分
定各1人(申込順)
③市民グループの企画を募集
男女共同参画社会をめざす活動で、セミナーやワークショップなど、市民が自由に参加できる企画等
助成内容 1グループにつき講師謝礼金3万円まで
※要件など詳しくは、お問い合わせください。
申①②直接か電話、ファクスに氏名、電話番号、催し名を書いて、ソレイユさがみ(☎042-775-1775 fax042-775-1776)へ③ソレイユさがみ、各公民館にある申込書を同所へ
※保育あり(②の午後を除く)

相模川ふれあい科学館の催し

ふれあい科学館の春まつり
日5月5日(祝)まで
○ペンギンのお散歩タイム(午前11時、午後1時・3時)
○模擬店
○ミニSL乗車会(3日～5日)
マンスリー水槽
日5月30日(日)まで
芝桜にちなみ、スミレナガハナダイなどピンク色の魚たちを展示します。
◇ ◇
開館時間 午前9時30分～午後4時30分(5日までは午後5時まで)
入館料 大人300円、小・中学生100円、65歳以上150円
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日) <5月9日(日)まで無休>
問同館(☎042-762-2110)

樹木の探偵団の公園樹木めぐり

樹木の探偵団と一緒に公園をめぐり、150種類を超える樹木を観察
日5月16日(日)
時午後1時～3時30分
会相模原麻溝公園
対中学生以上の人
定30人(申込順)
申電話でみどりの協会(☎042-777-2860)へ

講演・講座

絵手紙体験講座

日5月20日(木)
時午前10時～正午
会さがみはらグリーンプール
対18歳以上の人=20人(申込順)
費1,000円
申直接か電話で同プール(☎042-758-3151)へ

5月は自転車 マナーアップ運動月間
○夜はライトを点灯
○子どもはヘルメットを着用
自転車のルールをもう一度確認しよう

視聴覚ライブラリーの催し

会場
市立図書館
(鹿沼台)

シネマ・サロン

「ローマの休日」(1953年/アメリカ) 白黒・日本語吹替版を上映します。

日にち 5月16日(日)・18日(火)

時間 午後2時～4時

対象 市内在住か在勤・在学の人=各180人(先着順)

※希望者は直接会場へ

16ミリ映写機操作認定講習会

日にち 6月6日(日)

時間 午前9時45分～午後5時

対象 市内在住か在勤・在学の15歳以上の人(中学生は除く)

定員 18人(申込順)

費用 500円(テキスト代)

申し込み 直接か電話で視聴覚ライブラリー(☎042-753-2401)へ



市立博物館の催し

プラネタリウム・全天周映画

期間 7月16日(金)まで

定員 各210人(先着順)

	午前11時	午後1時30分	午後2時30分	午後3時30分
5月5日まで 子どもウィーク	ダーツでめぐる うちゅうのたび	ピーターパンの ぼうけん	ぼくたち 惑星8兄弟	宇宙をひろげた 人たち
土・日曜日 祝日	銀河鉄道の夜	おかえりなさい はやぶさ	HAYABUSA BACK TO THE EARTH	おかえりなさい はやぶさ
火～金曜日				

観覧料 大人500円、4歳～中学生200円、65歳以上の人250円

体験コーナー 火山灰を顕微鏡で見よう!

火山灰に含まれる鉱物を観察します。

日時 5月23日(日) 午前10時～午後4時

※希望者は直接会場へ



星空観望会(6月)

プラネタリウムで星空解説後、40cm大型望遠鏡で観察します。

日時 6月4日～25日の毎週金曜日午後7時～8時30分

定員 各60人(抽選) ※中学生以下は保護者同伴

申し込み 往復はがきかEメール(1組1枚5人まで)に、参加希望日(第2希望まで)、参加者全員の氏名・年齢、代表者の住所・氏名・年齢・電話番号、「星空観望会」と書いて、5月15日(必着)までに同館(Eメール star@city.sagamihara.kanagawa.jp)へ



市立博物館 ☎042-750-8030

〒252-0221 中央区高根3-1-15

開館時間 午前9時30分～午後5時

5月の休館日 月曜日(3日は除く)、6日(木)

たてしな自然の村バスツアー 新緑の信州を満喫

たてしな自然の村に宿泊し、上高地散策や大王わさび園の見学、サクランボ狩りなど、信州の新緑を満喫するツアーです。

日にち 5月27日(木)・28日(金)

〈1泊2日〉

集合 午前7時15分に相模原駅前

解散 午後6時ごろに同駅前

対象 市内在住か在勤・在学の人

定員 40人(抽選)

費用 1万4,800円(4食付き)

申し込み 往復はがきかファクスで、全員の住所・氏名(代表者に○)・年齢・電話番号、「たてしな自然の村バスツアー」と書いて、5月14日(必着)までに、たてしな自然の村(〒384-2309 長野県北佐久郡立科町芦田八ヶ野赤沼平995 ☎0267-55-6776 FAX 0267-55-7188)へ

旅行企画・実施 相鉄観光



菊づくり講習会

～あなたの菊を咲かせてみませんか～

はじめての人にも、ビデオとテキストを使って、菊づくりの方法を分かりやすく紹介します。

※受講者は秋に開催する「市菊花競技会」へ出品できます。

日時 5月23日(日) 午前9時30分～11時30分

会場 市民会館 定員 70人(申込順)

申し込み 電話で5月6日～21日に商業観光課(☎042-769-8236)へ



こども動物クラブ参加者募集

約1年間、動物の餌作りや清掃作業などの活動のほか、野外での体験活動やレクリエーションを行います。

日にち 6月15日(火)～平成23年3月21日(祝)

※6月13日(日)午後3時30分から動物広場管理事務所2階で説明会あり

会場 相模原麻溝公園ふれあい動物広場

対象 保護者が送迎できる小学校3年生～中学生

定員 30人(抽選)

申し込み 往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、性別、学年、保護者名、電話番号、「動物クラブ参加希望」と書いて、5月25日(必着)までに相模原麻溝公園ふれあい動物広場(〒252-0328 南区麻溝台2317-1 ☎042-778-3900)へ



祝 政令指定都市・相模原誕生

クレマチスフェア'10

～変わる さがみはら! 彩るよ! クレマチス～

およそ230種類、8,000株の規模を持つ相模原麻溝公園では、大輪系クレマチスの最盛期を迎えます。苗木などの展示販売や景品付きのスタンブラリーなどのイベントがあります。

時間 午前10時～午後3時30分 会場 相模原麻溝公園

お問い合わせ みどりの協会 ☎042-777-2860

5月9日
(日)

広報事業の財源とするため、広告を掲載しています。広告掲載の申し込みは広聴広報課(☎042-769-8200)へ。掲載した広告のお問い合わせは各広告主へ。

